

マイブランド
野菜を作ろう!

1月

菜園くらぶ

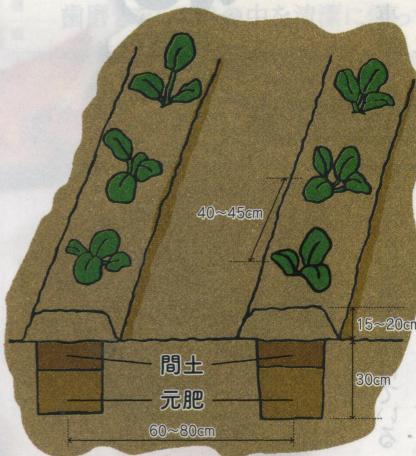
監修／帖地 近行

用意するもの(1m²当たり)

- 種子 ■育苗箱 ■育苗培土または畠の土 ■苦土石灰(150g) ■元肥(完熟堆肥2kg、化成肥料150g、鶴ふん50g)
- 追肥(1回当たり) 化成肥料40g(1握り半) ■白色の寒冷紗か不織布、ポリマルチ、ビニールトンネル ※化成肥料は窒素:リン酸:カリ=10:10:10換算

栽培カレンダー

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
種まき											
定植											
				収穫							

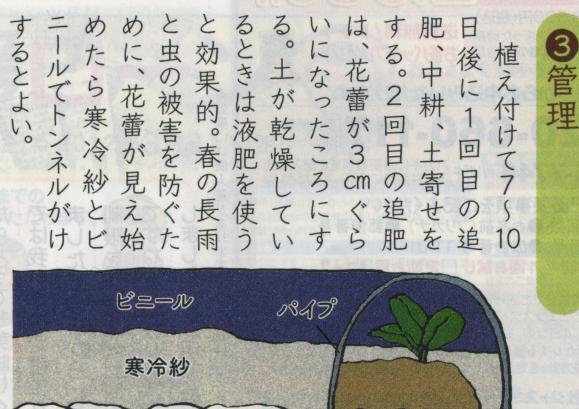


ポイント

- ・極端な早まき、植え付けをしない。
- ・植え付けは晴れた日の午前中にする。
- ・土を乾燥させない。
- ・日当たりが良く、保水・排水のいい場所を選ぶ。
- ・花蕾ができるまで十分成長させる。

④ 収穫

緑の花蕾が開かないうちに収穫する。



※寒冷紗は地際まで下ろすが、ビニールは花蕾に雨が当たらない程度まで地際から離す。

ビタミンの宝庫

ブロッコリー

(春取り)



① 種まきと育苗

育苗箱か連結ポットに土を入れ種をまき、5mmぐらい土をかける。丁寧に水をやり、発芽するまでは新聞紙で覆って乾燥させないようにする。発芽後、込み合っているところを間引きし、本葉2枚になつたら直径9~12cmの育苗ボットに

になつたら直徑9~12cmの育苗ボットに鉢上げ(移植)する。ポットは間隔を空けて、苗が徒長しないよう十分に日に当てる。植え付けの10日ほど前から水やりの量を減らし、徐々に寒さに慣れさせる。※冬はビニールトンネルや暖かい場所で種をまき、苗を育てる。

植え付けの2週間前までに苦土石灰を全面に散布してよく耕しておく。1週間に後に60~80cm間隔に深さ30cmの溝を作つて元肥を施し、土を少し戻して間土をしておく。

栽培手順

1週間後、本葉5~6枚のしっかりした苗を株間40~45cmで深植えにならないうよう植え付ける(植え付け後、不織布をかぶせると生育が良くなる)。

③ 管理

植え付けて7~10日後に1回目の追肥、中耕、土寄せをする。2回目の追肥は、花蕾が3cmぐらいになったころにする。土が乾燥しているときは液肥を使うと効果的。春の長雨と虫の被害を防ぐために、花蕾が見え始めたら寒冷紗とビニールでトンネルがけするとよい。

緑の花蕾が開かないうちに収穫する。



0120-262-252